

News Release



本資料は 2016 年 9 月 12 日に BASF(ドイツ・ルートヴィヒスハーフェン)で発表されたプレスリリースの和訳です。

BASF、ダウ・ジョーンズ・サステナビリティ・インデックスに 16 年連続で選定

2016 年 9 月 16 日

BASF(本社:ドイツ ルートヴィヒスハーフェン)は、ダウ・ジョーンズ・サステナビリティ・ワールド・インデックス(DJSI World)に 16 年連続で選出されました。今年も、BASF のマテリアリティ・アセスメント、気候変動に対する戦略、プロダクト・ステewardシップへの取り組みが、特に高い評価を受けています。

ダウ・ジョーンズ・サステナビリティ・ワールド・インデックスはサステナビリティに関する最も著名な指標のひとつであり、S&P グローバル総合指数(S&P Global Broad Market IndexSM)に含まれる 2,500 社の大手企業を対象に、「持続可能性(サステナビリティ)」に優れた上位 10%の企業を選定するものです。選出企業は、持続可能性において継続的に向上を示す必要があり、スイスの調査会社である RobecoSAM 社のアナリストによって評価されます。

BASF の企業戦略「We create chemistry (私たちは化学でいい関係をつくれます)」において、サステナビリティは必要不可欠なものであり、成長を促進する原動力として、今後もその活動に積極的に取り組んでいきます。詳しい情報については、www.basf.com/sustainability (英語)をご参照ください。

■BASF について

BASF(ビーエーエスエフ)は持続可能な将来のために、化学でいい関係をつくれます。また、経済的な成功、環境保護、そして社会的責任を同時に実現しています。BASF では、約 112,000 人の社員一人ひとりがほぼすべての産業、ほぼすべての国においてお客様の成功に貢献できるよう努めています。製品ポートフォリオは化学品、高性能製品、機能性材料、農業関連製品、石油・ガスの 5 つの部門から成ります。2015 年、BASF は 700 億ユーロを超える売上高を達成しました。BASF の詳しい情報は、www.basf.com(英語)、newsroom.basf.com(英語)、www.basf.com/jp(日本語)をご覧ください。